

表113 日本書記における魏国への朝貢の記録

2009/10/22 by marishi

天皇	記載内容		解読方法(年月日の暗号解読)	復元記事
	年月日	記事	(解読が面白いもの、信頼できるものを、地の色で示す)	*印は、三国志記載の魏への朝貢と魏使者の来日
孝昭 (卑弥呼)	前紀22年2月12日 前紀34年9月 明年10月13日	懿徳崩御	222年[22年2+2→22と22⇒222]下記へ	222年、孝昭崩御→下記へ
	元年正月9日 (元年)4月 (元年)7月 29年正月3日	孝昭即位  世襲足媛を皇后とす 一云、大井媛(卑弥呼)	196年[元年正月1+5=6、9と6→96⇒196] 16歳[元年正月、4月加算1+1+9+1+4=16]  8歳[月日加算5+3=8]または15歳[年月日2+9+1+3=15]	196年孝昭即位、16歳  卑弥呼8歳または15歳
	68年正月14日 83年8月5日	孝昭崩御	196年[83年の年月日加算83+8+5=96⇒196]上記へ	196年、孝昭即位。222年、孝昭崩御
	前紀68年正月 前紀83年8月	孝昭崩御		
孝安 (卑弥呼)	元年正月27日 (元年)8月1日 2年10月 26年2月14日	孝安即位  押媛を皇后とす	247年[元年、2年の月日加算1+27+8+1+10=47⇒247] 10歳[元年の年月日加算1+1+2+7=10] 238年[元年、2年の月日加算1+27+10=38⇒238] 240年[2月14日→2と14逆読み40⇒240] 243年[26年の月日加算2+14逆数41=43⇒243] 245年[全年の年加算、1+2+26+38+76+102=245]	247年、下記 孝安即位10歳 景初2年(238年)、倭の女王の使者が朝貢した* 正始元年(240年)、魏の使者が詔書を倭国に届ける* 正始4年(243年)、倭王、魏に遣使する。* 正始6年(245年)、倭に黄懂(軍旗)が渡される* 正始8年(247年)、倭に詔書と黄懂が渡される* 247年、卑弥呼死59歳(注1参照)* 248年、卑弥呼死67歳(196年、卑弥呼15歳で即位)*
	38年8月14日 76年正月5日 102年正月9日	孝安崩御	247年[上記、元年、2年の月日加算] 248年[8月14日→8と14逆読み40⇒248] 67歳[76年逆数67] 248年[76年と102年の計算76+5×5+102+5×9=248] 59歳[76、102年の月日5+5=10、5と10で50、+9=59]	247年、卑弥呼死59歳(注1参照)* 248年、卑弥呼死67歳(196年、卑弥呼15歳で即位)* 248年、孝安崩御
	前紀76年正月 前紀102年正月 9月 12月	孝安崩御	百二年→200年(解読された年代に、200年を加算)	
	元年正月13日  2年2月11日  36年1月1日 76年2月8日	孝霊即位  細媛を皇后とす 妃、倭国香媛(壹与)  孝霊崩御	14歳[元年の月日加算1+13=14] 32歳[元年の月日1+13逆数31=32](14と32は一对) 19年[年月日加算1+5+13=19] 13歳[月日加算2+11=13]  266年[1,2,36年の年加算、1+2+36逆数63=66⇒266] 267年[76年逆数67]	孝霊14歳即位、孝霊32歳崩御、在位19年  壹与13歳*  泰始2年(266年)11月、倭人が来て方物を献じた* 267年、孝霊崩御

注1) 卑弥呼の年齢は、196年8歳であったとすると、247年59歳で亡くなった。孝昭即位は196年であり、卑弥呼は孝昭と共に即位したことになる。  
 注2) 孝安天皇と孝霊天皇の即位年、崩御年、年齢などの条件は、「表12-1 神武～崇神復元年代の詳細」における孝安Bと孝霊Bに合わせた。  
 注3) 年月日の解読(計算)で得られた年代が変換もしないで、「直接」復元年代になるのは、復元年代がニニギ暦(西暦)で作られているためである。  
 注4) 卑弥呼と壹与の候補を挙げておいた。大井媛は、倭国(やまとのくに)の豊秋狭汰媛の娘である。  
 壹与は、倭国香媛(古事記の意富夜麻登玖邇阿礼比売命)で孝霊天皇との間に生まれた皇女が、倭迹迹日百襲姫命である。